

令和元年度 伏見区役所の主な取組

1 「伏見 文化・観光の語り部」[伏見区運営方針P2 4 伏見の魅力や強みを活かした文化・観光振興の推進]
(平成 30 年度の実績)

- ・ 伏見 文化・観光の語り部の公募 (9 月)
- ・ 伏見 文化・観光の語り部の認定式 (11 月 25 日)
※ 公募 12 名を認定。また、郷土史研究団体「伏見城研究会」推薦の 4 名の特別会員を含む計 16 名が在籍
- ・ 実際のコースを使った実地研修 (11 月～3 月)
- ・ 関係者等を招いたプレ開催 (3 月 24 日 参加者 7 名)



プレ開催の様子 (御香宮神社)

(令和元年度 of 取組・今後の予定)

- ・ 「伏見 文化・観光の語り部」のページを伏見観光協会のHP内に開設 (4 月)
<http://kyoto-fushimi.or.jp/kataribe/>
- ・ 語り部によるガイドを開催 (5 月 12 日, 19 日 参加者: 計 11 名)
- ・ 伏見の「浜」や「酒」をテーマにした新コースの追加等 (7 月以降)
<参考> 参加費: 1 グループ (6 名まで) 1,000 円



2 健康長寿プロジェクト [伏見区運営方針P6 19 健康長寿の取組の推進]

(概要)

住民自らの健康づくりを目的に、地域の特性に応じた健康づくり事業や地域医療機関と連携した取組を進めるとともに、地域の支え手としても活躍できる健康づくりサポーターの養成・育成等に取り組む。



屋外での健康教室の様子

(平成 30 年度の実績)

- ・ 伏見区健康づくりサポーターの養成・育成・活動支援
元気広場: 75 回 (6,100 名)
- ・ 健康教室 (ロコモ予防, メタボ予防等) の開催と受講後の自主グループ支援

- 区役所での健康教室：5回（113名）、地域等への出前型健康教室：28回（1,012名）
- 20～50歳代の働く世代や子育て世代が対象のがん予防や健康づくりの取組
食育セミナー：8回（161名）
- 地域の関係機関と連携した健康づくりの取組と普及啓発
神川地区の京都南西病院と連携した取組（ロコモ予防、体力測定等）：8回（69名）
- イベント等における健康の普及啓発：14回（1,228名）など

（令和元年度の予定）

- 「若い世代からの健康づくり」と「元気に年を重ねるための健康づくり」の取組の勧めと、自主的な取組の継続につながる支援
- 健康標語ステッカーの発行や短時間禁煙支援等の実施による区民の健康づくりの取組の実践につながる機会の提供
- 生活習慣病予防やがん予防に関する普及啓発と健診（検診）受診勧奨の実施
- 地域の関係機関や健康づくりサポーター・食育指導員等と協働した区民主体の健康づくり活動の支援
- 食育セミナー等を通じた、栄養・食生活に関する適切な知識及び実践の普及啓発の実施
- オーラルフレイル（口腔機能の虚弱）予防をはじめとした歯と口の健康づくり

3 子どもはぐくみプロジェクト [伏見区運営方針P6 20 子どもはぐくみの取組の推進]

（概要）

地域や関係機関等と行政が連携し、次代を担う子どもたちを地域や社会の宝として大切にはぐくんでいくための取組を推進する。



ホームページのイメージ画像

（平成30年度の実績）

- 年1回発行の「子育て支援情報誌」や乳幼児向けのイベントカレンダー等の情報をリアルタイムで閲覧できるホームページの開設準備
- 中学生を対象とした、性感染症・妊娠・出産・子育て等について学ぶ思春期教室の実施校拡大
（6校実施、初めて育成学級対象に1校実施）



乳幼児向けのイベントの様子

（令和元年度の予定）

- 子育て支援情報誌の発行
- 子どもはぐくみ室ホームページの開設（6月頃）
- 子育て世帯と地域がつながるきっかけとなる、地域の特色に応じた誰もが参加しやすい子育てイベントの開催（新規）
- 伏見青少年活動センターとの連携や高校生への対象拡大等による思春期教室の取組の更なる充実